

情報提供資料

令和5年（2023年）1月31日
揖保川減災対策協議会・流域治水協議会幹事会

取組
番号 18・19・20

情報共有

水害リスクラインと洪水キキクルの統合表示

神戸地方気象台

洪水に関する危険度情報の一体的発信

具体的なイメージ(2022年8月4日 梯川)

- 2022年8月4日14時30分、石川県の梯川に警戒レベル5相当の氾濫発生情報を発表
- 水害リスクラインでは2時間以上前から上流部で危険度が高まっていることが確認可能
→きめ細かく危険度が高まっている地点を把握できる

梯川氾濫発生情報

梯川洪水予報 第3号
洪水警報
令和4年8月4日14時30分
金沢河川国道事務所 金沢地方气象台 共同発表

【警戒レベル5相当情報〔洪水〕】
梯川では、(堤防越水による)氾濫が発生

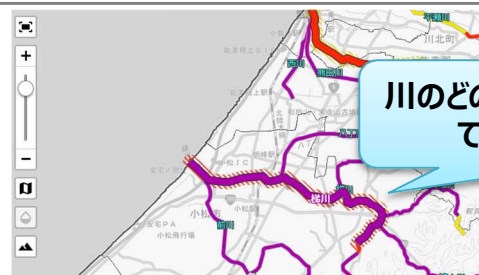
(主文)
【警戒レベル5相当】災害が発生しています。梯川では、埴田町、鶴川町、遊泉寺町地先10.2kから10.6k(右岸)付近において(堤防越水による)氾濫が発生しました。直ちに、市町村からの避難情報を確認するとともに、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとってください。

～ 以下略 ～



気象庁HPでの表示 (4日14時30分)

2時間以上前



川のどのあたりで危険度が高まっているか把握できない

現在の気象庁HPでの表示 (4日12時)



上流部で危険度が高まっていることが確認可能に

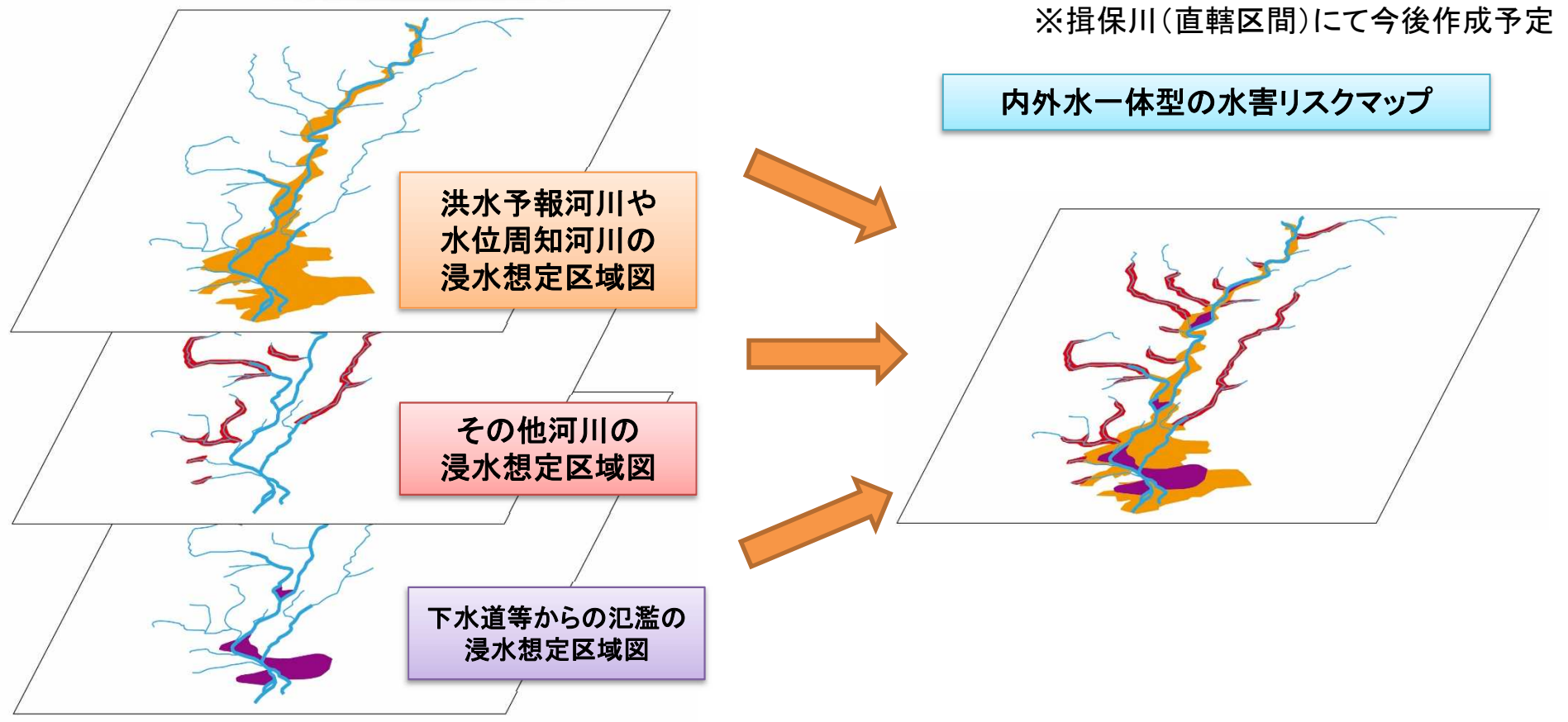
統合後の気象庁HPでの表示 (4日12時)

1. 水害リスク情報の充実を図るための水害リスクマップの作成

項目 番号	8・10・ 18
----------	-------------

- 洪水予報河川や水位周知河川のみならず、その他河川や下水道等からの氾濫を明らかとすることで、**水害リスク情報の空白地の解消が重要**。
- 現在管理者別に作成・提供されている浸水ハザード情報図について、**洪水予報河川や水位周知河川の氾濫、その他河川の氾濫(外水氾濫)、下水道等からの氾濫(内水氾濫)を重ね合わせ**て表示。

内外水一体型の水害リスクマップ作成



内外水一体型の水害リスクマップ(概念図)

自治体・企業等からの新規参加者を公募 ～ワンコイン浸水センサ実証実験～

浸水の危険性がある地域にセンサを多数設置し、リアルタイムにその状況を把握する実証実験を実施しています。

このたび、令和5年度に継続実施する実証実験において、追加のモデル地区となる自治体及びモデル地区において、自らの施設等に浸水センサを設置、管理する企業・団体等を公募します。

○実証実験の目的

近年、大雨による浸水被害や河川の氾濫が頻発しており、面的に浸水の状況をいち早く把握し、迅速な災害対応を行うことが重要となっております。そのため、センサを用いてリアルタイムに浸水状況を把握する仕組みの構築に向けて、民間企業と国や自治体等の様々な関係者がセンサを設置し、センサの特性や情報共有の有効性等を実証するものです。

※これまでの実証実験概要等は以下WEBサイトに掲載しています。

<https://www.mlit.go.jp/river/gijutsu/wankoinsensa/index.html>

○公募内容

(1) 対象者

- ①モデル地区となる自治体
 - ②浸水センサを自ら設置し管理できる企業や一般社団法人等の団体
- ※詳細は、別添公募実施要領をご覧ください。

(2) 公募期間

- ①自治体 : 令和5年1月23日(月)～2月13日(月) 17時まで
- ②企業・団体等 : 令和5年1月23日(月)～3月10日(金) 17時まで

(3) 公募説明会の開催について

- 1) 開催日時 : 令和5年1月31日(火) 14:00～
- 2) 開催方法 : WEB会議 (Microsoft Teamsによるオンライン開催)
- 3) 参加申込 : 別添公募実施要領 5. に従い、メールで申し込みください。
(〆切 : 令和5年1月30日(月) 12:00まで)

※報道関係者等の傍聴も可能です。

【問合せ先】

国土交通省 水管理・国土保全局 河川計画課 河川情報企画室
企画専門官 外山(内線 35392)、係長 中村(内線 35394)
代表 03-5253-8111 直通 03-5253-8446